

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 6月 1日 更新

事務事業名		男女共同参画推進懇話会運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	総務部	課長名	建岡純雄
	施策	21	人権が尊重される社会づくり			所属課	総務課	担当者名	飯開輝久雄・高野和子
	基本事業	75	男女共同参画推進活動の実践			所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1218
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 15	事業連番 10913	法令根拠	男女共同参画社会基本法、合志市男女共同参画まちづくり条例	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・啓発資料、啓発講座の検討、男女共同参画推進及び苦情処理・相談の協議等を行う・男女共同参画推進懇話会は、旧町時代にも設置されており、それを踏まえ平成18年6月1日に合志市男女共同参画推進懇話会として設置された。 ・合志市男女共同参画推進懇話会要綱から合志市男女共同参画まちづくり条例に根拠法令が移行した。 ・平成22年6月から第3期懇話会での活動を実施している。
【業務の流れ】	①文書送付、②会議実施、③議題に沿って協議(啓発講座・資料の検討等) ④閉会 ⑤報酬・費用弁償の支払い
【主な予算費目】	報酬、旅費(費用弁償)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・懇話会委員より会議が啓発講座や啓発誌「いっぽ」の検討等、啓発に関する事項が多いので、出前講座等、各地域においての男女共同参画の活動を推進したい。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
・男女共同参画まちづくり講座で啓発の一環として男女共同参画クイズの実施・男女共同参画まちづくり講座及び合志市男女共同参画気づきうなぎフェスティバルの内容検討・協力・啓発資料「いっぽ」及び市民意識調査の内容検討	・男女共同参画まちづくり講座及び合志市男女共同参画気づきうなぎフェスティバルの内容検討・協力・啓発資料「いっぽ」の内容検討・男女共同参画の課題等の協議	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 会議数	回	出前学習会、性同一性障害等、新たな課題等の議論を行うため会議の回数を1回増やしたことによる増。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
・男女共同参画推進懇話会		→ ア 団体数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
・目的に沿って運営できる。		→ ア 目的に沿って開催できなかった会議の割合
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠		
懇話会が目的に沿って運営できることがこの事業の意図であるため、目的に沿って開催できなかった会議の件数を成果指標に設定した。		

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
① 活動指標	ア	回	6	6	6	6	7	6	0
② 対象指標	ア	団体	1	1	1	1	1	1	0
③ 成果指標	ア	件	0	0	0	0	0	0	0
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
	(A) 事業費計	一般財源	千円	508	414	639	514	786	
		(A) 事業費計	千円	508	414	639	514	786	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	401	323	493	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	1,560	1,767	1,592	535	1,648	1,648
人件費	正規職員従事人数	人	4	6	4	4	4	0	
	延べ業務時間	時間	390	444	400	130	400	400	
	(B) 人件費計	千円	1,560	1,767	1,592	535	1,648	1,648	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,068	2,181	2,231	1,049	2,434	1,648	

総トータルコスト
全体計画
～
年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	男女共同参画推進懇話会運営事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部（SEE）
 ＊原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 男女共同参画の本質的な部分の協議する機会を設け、市民の視点による男女共同参画のまちづくりを推進する必要がある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ・懇話会委員が研修会に参加し、男女共同参画についての知識を更に得ることで、委員の認識、行動力等を向上させることができる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・類似の団体はないので、他に手段はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・委員の数、会議回数を減らす。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・懇話会委員の人数、会議回数を減らせば、その分の事務の負担が減る。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・懇話会委員の一部は、一般公募により募集しており、公平・公正である。また、懇話会で検討した内容は、合志市主催のイベントや合志市発行の啓発資料に反映されるので、公平・公正である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 合志市男女共同参画まちづくり条例で市民の視点で男女共同参画まちづくりを推進するために懇話会を設置することになっているので適正である。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

懇話会の会議を6回開催し、懇話会委員として講座・フェスティバルへの協力をしていただいた。会議がイベントや啓発資料、市民意識調査の内容検討が主だったので、男女共同参画の本質的な問題を協議する場がなかったため、今後、その点を取り上げていく必要がある。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○																				
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																						